

令和6年度分放課後等ディサービスみらい職員自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		人数が多い時は過ごす場所を分散させるが、職員数で予定通りいかない事がある。
	② 職員の配置数は適切であるか		6		基準以上に配置しているが、送迎対応のために職員が抜ける等で、不十分と感じる事がある。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	外部評価は行っていない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			各職員、研修に参加させてもらっています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等ディサービス計画・児童発達支援計画を作成しているか	6			
	⑩ 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	5		標準化されたアセスメントツールかどうかが分からない。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			担当の職員が話し合いを行い活動の取り組みを行っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			担当を複数の職員でローテーションする事で固定化しない工夫ができている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			
	⑭ 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成しているか	6			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			新規利用者だけでなく、継続の利用者においても事前に話し合う場を設けています。
	⑯ 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6			帰りの送迎後にその日の出来事を振り返り気付いた事は職員間で共有を行っている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	4		支援計画に沿った記録でないことが多い。必要な記録が十分に残せているとはいえない。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			担当者会議やモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。
連携関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6			
	⑳ 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			利用者さんの担当が割り当てられている為、担当者が会議に参加を行っている。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			
	㉒ 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか		6		保護者さんを通しての連絡体制である。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		6		保護者さんや相談専門員さんを通しての連絡体制である。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			相談専門員さんの設けた会議の場にて様子を伝えている。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			6	児童発達支援センターとの連携はない。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	1		5	地域のイベン等には参加しているが、交流の機会はない。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			6	協議会が開かれていない。
	㉘ 日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳だけでなく、送迎時やお迎え時など様々な場面で情報共有することが出来ている。

	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			6	
護者への説明責任	(30) 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	(31) 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6	6	みらいには父母会がありません。
	(33) 子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
非常時等の対応	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	6			
	(35) 個人情報に十分注意しているか	6			
	(36) 障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			保護者さんの要望に応じ、口頭説明に加えてLINEや書面を用いることがある。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	6	来年度は「つばさフェスタ」が計画されている。
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			
非常時等の対応	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に、水害、火災の訓練を行っている。
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			特定の利用者さんに対して、送迎車両に応じて必要な場合に補助のベルトを用いている。
	(42) 食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			保護者さんに確認し対応している。
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	5		ヒヤリハットや事故報告書で共有しているが、事例集は作っていない。